

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。」第1テサロニケ5:16~18 このみ言葉、喜び、祈り、感謝することは信仰の土台で、いつも語られていることです。救われた時、祈りが聞かれた時、聖霊のバプテスマを受けた時、色々な場面で飛び上がって喜んだことがあるでしょう。しかしそれが持続しません。「いつも喜んでいなさい。」と言われるから、頑張って自分の努力で喜ぶとなると顔は引きつり、それは律法となり、本当の喜びではありません。この困難な時代に喜ぶことは難しいと言われますか？しかし「いつも喜びなさい。」と主は言っておられます。

マーリンキャロザース師はある日の朝特に不機嫌で、やること成すこと全てがうまくいかずイライラしていました。神様はこんな私を喜ばれないと思ひ心を探り祈ったそうです。そこで思いに浮かんだことは、その晩、刑務所でメッセージをすることになっていたので、私が喜んでメッセージ出来ないようにたくらんでいる者がいる！と気付いたそうです。(サタン!) 最高のコンディションで行けるために黙想し祈り、考え、この状態から抜け出せるように主に願い求めました。その時、与えられている祝福を忘れて、いらいらさせる小さな物に気を取られていることを思い起こしました。聖霊様はもしあなたが10年間全く目が見えず突然目が開いたなら？10年間耳が全く聞こえず突然耳が聞こえるようになったら？10年間刑務所にいて突然自由にされたら？あなたはどうしますか？と問われ、「喜びに満たされるでしょう！」と答えたその時、今聖霊様が共にいてくださることに気付き、喜びの霊がマーリンさんの内におられることを知って重荷がさっと消え、溢れるばかりの喜びで満たされたようで、そのまま刑務所に行きました。刑務所には殺人を犯してすでに最長終身刑を受けた囚人や、首をつって死んでいる囚人を見た人もいました。しかし彼らに主の喜びが伝わり、一人一人どんどん囚人たちは解放され、神を信じることができ、喜びで満たされていったそうです。 私たちの努力ではなく、信仰をもって「主が言われるから従っていつも喜ぶことにします！」と喜ぶなら、そこに神のみわざが現れ、聖霊の働きがありません。エペソ書5:18「また、酒に酔ってははいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。~」私達から喜びを奪い去るサタンを追い出し、御霊に満たされていつも喜んでいることができますように。その時にあなたから神の国が広がって、周りの方々を潤してゆけるようになるでしょう。「神の国は、あなたがたのただ中にあるのです。」ルカ17:21「シオンの娘よ。喜び歌え。見よ。私は来てあなたのただ中に住む。」

## TLEA FRH Church [The Light of Eternal Agape]

FRH (天に登録されている長子たちの教会)

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven



Siloam (シロアム: 遣わされた者 ヨハネ9:7)

2020年6月14日 No.1107

< II 歴代誌 20:15, 17 >

この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いであるから。

この戦いではあなたがたが戦うのではない。

しっかり立って動かずにいよ。

あなたがたとともにいる主の救いを見よ。

♪ God is working for my good , now , for my good ,

for my good , God is working for my good , Yes , You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>